



『浅野氏広島城
入城400年』

MARKING 400 YEARS SINCE LORD ASANO ENTERED HIROSHIMA CASTLE

浅野氏広島城入城400年記念
市民公開講座・生涯学習支援講座

城下町広島の 記憶と継承

会場：合人社ウェンディひと・まちプラザ
(広島市まちづくり市民交流プラザ)

定員：
各回170名
受講料無料

※応募者多数の場合は抽選

第1回 令和元年 12月14日(土) 13:00～16:00

広島城の建築 –毛利・福島・浅野の城–

広島大学総合博物館学芸職員 佐藤 大規 氏

國前寺や東照宮など江戸時代から残る
建物について

公益財団法人文化財建造物保存技術協会参事 東坂 和弘 氏

第2回 令和2年 1月18日(土) 13:00～16:00

これからの伝統文化の継承

上田宗簡流 家元 若宗匠 上田 宗篁 氏

「通り御祭礼」からみる文化の復興

ディレクター 池本 勝彦 氏

第3回 令和2年 2月29日(土) 13:00～16:00

伝統工芸の継承

七代 金城 一国斎 氏

城下町が形成される以前の歴史と
その継承について

広島大学名誉教授 古瀬 清秀 氏

第4回 令和2年 3月21日(土) 13:00～16:00

文献資料の継承

中国新聞社 編集局 客員編集委員 富沢 佐一 氏

広島出身の初の内閣総理大臣加藤友三郎

–その政治的先見性と優れた国際感覚について–
外務省 外交史料館課長補佐 白石 仁章 氏

受講料無料

定 員：各回170名 ※応募者多数の場合は抽選となります。

申込締切日：令和元年 11月29日(金)【必着】※詳しくは裏面で

会 場：合人社ウェンディひと・まちプラザ
(広島市まちづくり市民交流プラザ)

北棟5階研修室ABC

広島市中区袋町6-36

※ご来館は公共交通機関をご利用ください。



お問合せ・申込：(公財)広島市文化財団 文化財課 〒732-0052 広島市東区光町2-15-36

TEL：(082)-568-6511 FAX：(082)-568-6513 ホームページ：<http://www.mogurin.or.jp/>

主 催：(公財)広島市文化財団 文化財課・まちづくり市民交流プラザ

広島城とその城下町は毛利氏によって基礎が作られ、福島氏によって形が整えられ、浅野氏によって発展しました。城下町広島の歴史や文化を様々な立場から継承している第一人者による講演を実施します。各回とも二人の講師にお話しいただきます。

第1回 令和元年 12月14日(土) 13:00～16:00

広島城の建築 —毛利・福島・浅野の城—

講師 広島大学総合博物館学芸職員 佐藤 大規 氏

内容 広島城は毛利が築き、福島が完成させ、浅野が受け継ぎ幕末まで維持した広島象徴です。現存建物はありますが、往時は天守や多数の櫓が林立する全国有数の城郭でした。今回は、絵図などをもとに天守をはじめとする城郭建築を紹介し、広島城の特色についてお話します。

國前寺や東照宮など江戸時代から残る建物について

講師 公益財団法人文化財建造物保存技術協会 東坂 和弘 氏

内容 國前寺庫裡と東照宮御供所の保存修理から、江戸時代の広島城下における、藩の発願により造営された神社仏閣の普請と建物について、建築計画や使われている材料、構造、工法に表れている特徴を紹介いたします。

第2回 令和2年 1月18日(土) 13:00～16:00

これからの伝統文化の継承

講師 上田宗箇流 家元 若宗匠 上田 宗篁 氏

内容 これまで、日本の中でも広島という特異な都市にありながら、16代の長きにわたり続いてきた上田家。元号も変わり、環境や社会変化のスピードが早い現代において、今後どのような観点で文化の保存・継承の可能性を見出していくのか、を共に考えていただける機会にしたいと思います。

「通り御祭礼」からみる文化の復興

講師 ディレクター 池本 勝彦 氏

内容 徳川家康の50年忌にあたる1666年に城下町広島で行われた神輿大行列「通り御祭礼」を200年振りとなる2015年に復興。そして、2019年、浅野氏広島城入城400年を記念して行われた浅野長晟公の「広島城入城行列」。この二つの時代行列の復興にあたり、統括ディレクターの立場から復興の様子と行列再現の苦悩や現代の時代情勢における復興の苦悩をご紹介します。

第3回 令和2年 2月29日(土) 13:00～16:00

伝統工芸の継承

講師 七代 金城 一国斎 氏

内容 広島に幕末から現代まで受け継がれてきた漆芸技法「高盛絵」。歴代金城 一国斎の作品画像を通し、一子相伝で受け継がれた技と美を解説いたします。

城下町が形成される以前の歴史とその継承について

講師 広島大学名誉教授 古瀬 清秀 氏

内容 広島デルタに広島城が築城される以前、広島の人々はどこで、どのような生活を送っていたのだろう。考古学の成果から探してみよう。広島が、浅野氏入城の前から今に至るまで地域の中心地であり続ける意味がわかってくるはず！

第4回 令和2年 3月21日(土) 13:00～16:00

文献資料の継承

講師 中国新聞社 編集局 客員編集委員 富沢 佐一 氏

内容 戦乱が終息し250年近く平和が続いた江戸時代は生産力が向上し、教育、文化が飛躍的に発展。行政文書から書簡、日記、木版刷りの出版物までおびただしい文献資料が作成された。明治以降の日本の発展、そして今日の日本社会につながるこれらの資料の保存と継承の意義を考える。

広島出身の初の内閣総理大臣加藤友三郎 —その政治的先見性と優れた国際感覚について—

講師 外務省 外交史料館課長補佐 白石 仁章 氏

内容 加藤友三郎は、ワシントン会議の日本側全権、その後就任した総理大臣として、先見性に溢れる政治力と優れた国際感覚を発揮した。本報告では加藤の業績を紹介すると共に、彼がいかにして政治力と国際感覚を身につけたかについても検討することとしたい。

応募方法

往復はがき(1通につき1家族まで・往復はがき料金が10月1日から126円になっていますのでお気をつけください)に、希望回(複数回可)・住所・参加者全員の氏名(ふりがな)・電話番号を記入の上、11月29日(金)必着でお申込みください。
申込先:(公財)広島市文化財団 文化財課 〒732-0052 広島市東区光町2-15-36 申込締切日:令和元年11月29日(金)【必着】

63	郵便往復はがき	①希望回
返信	ご自分の住所	②住所
ご自分の名前		③参加者全員の氏名 (ふりがな)
		④電話番号

63	郵便往復はがき	732-0052
返信	文化財課	21536
	文化財団	何もしないで 下さい。

- ・記入もれや記入面のまちがいは落選対象となることがあります。
- ・消せるボールペンで記入しないでください。
- ・お申しいただきました個人情報は当事業のみに使用し、それ以外の目的での使用や第三者に提供することはありません。

この事業は、「広島広域都市圏ポイント」の発行対象事業です。会場では広島広域都市圏ポイントの発行を行います。
お手持ちのICカード(PASPY、ICOCA、WAON)を会場の専用リーダーにかざすことで、広島広域都市圏内で使えるポイント
カードとして利用できますので、ぜひ、ご来場の際はいずれかのカードをお持ちください。 詳しくは 広島広域都市圏ポイント 検索

